

(記載例) 解析 + 地質調査

平成 年 月 日 } 入札年月日を記入してください。

殿 } 発注者名を記入してください。

所在地
商号又は名称
代表者氏名

印 } 所在地、商号又は名称、代表者名を記入してください。押印も必要です。

見積根拠資料 (委託業務費内訳書)

委託業務名	
委託箇所	

委託業務名、委託箇所を記入してください。

工事区分・工種・種別	見積金額 (円)
解析等調査 (a) = (b)	5 0 0 0 0 0 0
直接業務費 (b) = (c)	5 0 0 0 0 0 0
解析等調査 (c)	5 0 0 0 0 0 0
直接業務費 (d) = (a)	5 0 0 0 0 0 0
技術経費 (e)	2 0 0 0 0 0 0
諸経費 (f)	1 0 0 0 0 0 0
間接業務費 (g) = (e) + (f)	3 0 0 0 0 0 0
業務価格 (h) = (g) + (d)	8 0 0 0 0 0 0
一般調査費 (i) = (j)	4 0 0 0 0 0 0
直接調査費 (j) = (k) + (l) + (m)	4 0 0 0 0 0 0
機械ボーリング (k)	1 8 0 0 0 0 0
サウンディング及び原位置試験 (l)	1 3 0 0 0 0 0
解析等調査 (m)	9 0 0 0 0 0 0
印刷製本費(率) (n)	2 0 0 0 0 0 0
直接調査費 (o) = (i) + (n)	4 2 0 0 0 0 0
間接調査 (p) = (q)	5 0 0 0 0 0 0
間接調査費 (q) = (r) + (s) + (t)	5 0 0 0 0 0 0
運搬費 (r)	2 0 0 0 0 0 0
準備費 (s)	1 7 0 0 0 0 0
仮設費 (t)	1 3 0 0 0 0 0
入札書又は見積記載金額	

工事区分、工種、種別ごとに見積金額を記入して下さい。
工事区分については、レベル1の工事区分を記入して下さい。
次に工種について、工事区分に続いてレベル2の工種にて記入して下さい。
同一工事区分に含まれる工種の合計金額を、その工事区分の欄に記載して下さい。
また、種別について工種に続いてレベル3の種別にて記入して下さい。
同一工種に含まれる種別の合計金額を工種の欄に記載して下さい。

地質調査業務の場合には、印刷製本費(率)と一般調査費を加算したものが、直接調査費になります。ご注意ください。

2枚以上に渡る場合には、ここには金額を記載しないでください。

(記載要領)

1 内訳書に対応するレベル3までとする。

2 枚中 1 枚目

(記載例)設計

平成 年 月 日 } 入札年月日を記入してください。

奈良県知事 荒井 正吾 殿

所在地
商号又は名称
代表者氏名

印

所在地、商号又は名称、代表者名を記入してください。押印も必要です。

見積根拠資料 (委託業務費内訳書)

委託業務名	
委託箇所	

委託業務名、委託箇所を記入してください。

工事区分・工種・種別	見積金額 (円)
間接調査費 (u) = (p)	5 0 0 0 0 0
諸経費 (v)	1 0 0 0 0 0
一般調査業務費 (w) = (o) + (u) + (v)	4 8 0 0 0 0
業務価格 (x) = (w)	4 8 0 0 0 0
入札書又は見積記載金額 (= (h) + (x))	1 2 8 0 0 0 0

工事区分、工種、種別ごとに見積金額を記入して下さい。
工事区分については、レベル1の工事区分を記入して下さい。
次に工種について、工事区分に続いてレベル2の工種にて記入して下さい。
同一工事区分に含まれる工種の合計金額を、その工事区分の欄に記載して下さい。
また、種別について工種に続いてレベル3の種別にて記入して下さい。
同一工種に含まれる種別の合計金額を工種の欄に記載して下さい。

解析の業務価格と地質調査の業務価格の総額になります。この金額は、入札書記載の金額と必ず同額になります。

【記載要領】

1 内訳書に対応するレベル3までとする。